

1-1 組織（令和元年）

センタースタッフ

センタースタッフ	氏名	所属	専門分野
センター長	倪 永 茂	国際学部教授	情報科学、情報ネットワーク
副センター長	丁 貴 連	国際学部教授	比較文学比較文化、日本文学、韓国文学、ジェンダー研究
グローバル担当	田 卷 松 雄	国際学部教授	国際社会論、地域社会論
グローバル担当	重 田 康 博	国際学部教授	地球市民社会論、国際協力論
センター員	中 村 真	国際学部教授	心理学、感情研究
センター員	戚 傑	国際学部教授	教育社会学、外国語教育
センター員	高 橋 若 菜	国際学部教授	環境政治学、国際関係論
センター員	清 水 奈名子	国際学部准教授	国際機構論、国際関係論、国際法
センター員	スエヨシ・アナ	国際学部准教授	ラテンアメリカ論
センター員	立 花 有 希	国際学部講師	比較教育学
センター員	藤 井 広 重	国際学部助教	国際法、国際人権論
センター員	金 子 亜 美	国際学部助教	文化人類学
コーディネーター	鄭 安 君		国際移動論、移民社会論
事務補佐員	小野寺 櫻 子		————

センター研究員

センター研究員	所属	専門分野
高 際 澄 雄	宇都宮大学名誉教授	イギリス文学・文化論
若 林 秀 樹	宇都宮大学国際学部客員准教授	外国人児童生徒教育、日本語教育
佐 藤 和 之	真岡市立真岡東小学校教諭	外国人児童生徒教育、日本語教育
原 田 真理子	佐野市日本語指導員	外国人児童生徒教育、日本語教育
根 本 久美子	国際学研究科博士後期課程	グローバル教育
サ ・ ソチア	パニャサストラ大学日本語教育センター長	カンボジアの土地問題
大 山 香	「栃木避難者母の会」代表、 「とちぎ暮らし応援会」訪問員	原発震災と避難者支援研究
阪本（津田）勝憲	鳥獣管理士・栃木県生物多様性アドバイザー	地域コミュニティ研究
石 垣 勝	東京理科大学工学部教養講師（非常勤）	冷戦史、科学技術をめぐる国際関係史、科学技術の社会史
趙 敏	国際学部非常勤講師	比較文学、中国文学
佐 藤 春 菜	エバーグリーン・ SHIPPING・エージェンシー・ ジャパン株式会社 生活環境と健康研究会	環境社会学
陳 佳 敏	とちぎ中国語スクール中国語教師	比較文学、日本・中国文学

1-2 活動報告

通年	小中高等学校の外国人児童生徒支援のための学生ボランティア派遣（派遣校13校、延べ派遣人数138人／令和元年12月15日現在）
令和元年 5月～12月	日光プロジェクト「観光モデルを留学生と考える」 <ul style="list-style-type: none"> ・打合せ：5/7(火)、6/11(火)、7/9(火)、8/22(木)、9/19(木)、10/24(木) ・説明会：10/9(水)、10/10(木) ・第1回フィールドワーク（日光市街地周辺）：11/4(月) ・第2回フィールドワーク（中禅寺湖・奥日光周辺）：11/10(日) ・シンポジウム：12/7(土)「国際交流都市日光の再発見『観光モデルを留学生と考える』プロジェクト」
5月16日(木)	連続市民公開講座「子ども時代の逆境体験が個人と社会に及ぼす影響」
5月～12月	2019年度国際連携支援事業：「難民問題に関する国際連携教育—異分野横断型教育実践を通して持続可能な開発目標（SDGs）への貢献」 <ul style="list-style-type: none"> ・説明会：5/28(火) ・勉強会：第1回6/20(木)、第2回7/4(木)、第3回7/11(木)、第4回7/18(木) ・公開研究会 第1回 8/3（土）「緊急人道支援の実務の現場」 第2回 8/10（土）「国連職員との対話から学ぼう～難民認定の実務の現場～」 ・最終報告に向けたグループワーク・フィールドワーク 8月～9月 ・最終報告に向けた中間報告 10月～11月 ・公開研究発表会：12/3(火)、12/4(水) ・公開シンポジウム：12/21(土)「国際移住機関の活動とSDGs—移民・難民問題に対する取り組みを通して—」
6月29日(土)	・三大学研究コンソーシアム主催シンポジウム「多様な学びの場の実現に向けて大学は何か出来るか」（宇都宮大学・福島大学・茨城大学）
7月1日(月)	福島原発震災に関する研究フォーラム主催 公開研究会「原発の運動史—チェルノブイリ、福島、そしてこれから」
7月21日(日)	公開授業「原発震災に向き合い続ける—震災と原発事故後に私たちは何ができるのか—」
7月～8月	真岡市AMAUTA外国人児童生徒支援のための学生ボランティア夏期集団派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・7/26(金)、8/1(木)、8/2(金)、8/8(木)、8/22(木)の合計5回
8月8日(木)	子ども国際理解サマースクール（宇都宮市東生涯学習センターとの協働）
9月～ 令和2年3月	外国人教育相談（栃木県国際交流協会）：月1回（10月まで第1金曜日、11月より第1木曜日）（3件、令和2年1月15日現在）
9月9日(月)	第1回宇都宮大学コラボレーション・フェア
9月～10月	多言語による高校進学ガイダンス <ul style="list-style-type: none"> ・下野新聞社主催・宇都宮市：9/16(月) ・下野新聞社主催・栃木市：9/23(月) ・栃木市教育委員会教育課共催：10/12（土）（台風のため中止）
◆9月および 令和2年1月	外国人児童生徒教育推進協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・第1回：9/18(水) ・第2回：1/14(火)
10月～ 令和2年3月	小山市外国につながる子どもの学習支援学びの教室「かけはし」のための学生ボランティア集団派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・10/5(土)、10/12(土)、11/2(土)、11/16(土)、12/7(土)、12/21(土)、1/18(土)、1/25(土)、2/8(土)、2/15(土)、2/22(土)、2/29(土)、3/7(土)、3/14(土)の合計14回
10月14日(月)	公開講座「原発事故と市民の健康—ICRP新勧告案と関連データを読み解く—」

11月15日(金)	公開シンポジウム「国際刑事裁判と平和」
12月1日(日)	公開講座・福島原発震災に関する研究フォーラム『放射能測定マップ+読み解き集』を読み解く会@宇都宮ー栃木県の原発事故被害を知るためにー
12月8日(日)	真岡市国際交流協会「イヤー・エンド・パーティー」での外国人児童生徒との交流
12月	第11回グローバル教育セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・12/13(金)学生報告会「教育問題と私たち」 ・12/20(金)基調講演「教育問題とグローバル教育」
12月23日(月)	見城慶和講演会「個々の学びを大切にする夜間中学とは？」
令和2年 2月8日(土)	福島原発震災に関する研究フォーラム・三大学研究コンソーシアム共催 公開シンポジウム「原発事故後9年の社会：正念場を迎えた司法」(宇都宮大学・福島大学・茨城大学)
令和2年 2月～3月	栃木県における外国人生徒の進路状況調査(10回目)